
平成28年度 第1学年 英語科後期中間考査

平成28(2016)年12月1日(木)

この面を上にして机に置き、試験開始のチャイムがなるまで以下の注意をよく読んでおきなさい。

<注 意>

- (1) 問題は全部で7ページあります。チャイムが鳴ったら、はじめにすべてのページがそろっているか確認しなさい。
- (2) チャイムがなったら、解答用紙にクラス、番号、名前（日本語で）を最初に書きなさい。
- (3) 答えは、すべて解答用紙の所定の場所書きなさい。
- (4) 放送中は、音を立てたり、声を出したり、笑ったりしてはいけません。
- (5) 放送する英語は、特に断りのないかぎり1度しか放送しません。聞き逃さないように集中して聞きなさい。
- (6) 放送中にメモをとってもかまいません。ただし、「鉛筆を置き、答えを書きなさいと言われてから書きなさい」という問題ではそれはできません。
- (7) 英語の文字を書く問いについては、時間をかけて丁寧かつ正確に書きなさい。解読不能な文字や他の文字と誤読されるような文字は減点します。
- (8) 英語を書く場合は、解答欄の線を4線の第3線（上から3番目の線）だと考えて書きなさい。
- (9) 最後のページにも問題があるので、テストノートを作成する際は、テスト用紙を貼り付ける「のりしろ」を自分で工夫しなさい。また、上下右側面を少しカットして、ノートからはみ出さないようにしなさい。

【放送を聞いて答える問題】

1 基礎英語の問題(1) (場面を理解する問題)

1×4=4

これから「基礎英語1」の場面を4つ放送します。それぞれ下のどの挿絵の場面を表しているか、ア～クの記号で答えなさい。

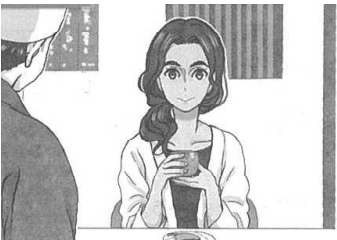
①

ア



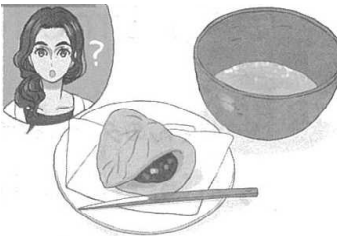
②

ウ



③

オ



④

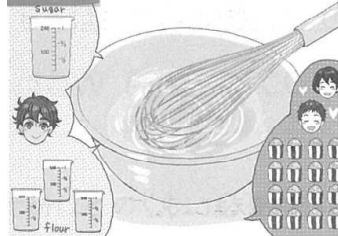
イ



エ



カ



キ



ク



2 基礎英語の問題(2) (対話の流れを理解する問題)

1×5=5

これから「基礎英語1」の会話を4つ途中まで放送します。その後、次に来る台詞をそれぞれア・イ・ウの3つ言いますので、適切なものを1つ選んで記号で答えなさい。なお、答えは「答えを書きなさい」と言われてから書きなさい。ちなみに、①の Saya のセリフの後の .../は Saya のセリフが途中まで流れることを意味します。

① Saya:
Ron:
Saya .../ ア
イ
ウ

② Eva:
Jake:
Eva:
Jake: ア
イ
ウ

③ Saya:
Jake:
Saya:
Jake: ア
イ
ウ

④ Cinderella:
Prince:
Cinderella:
Prince: ア
イ
ウ

3 基礎英語の問題(3) (空所補充)

1×2=2

これから「基礎英語」の会話を2つ放送します。途中でアラーム（びろびろ）が鳴りますので、よく聴いて、抜けている語句をア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。例えば、Sayaの台詞が"That's my father. He is an (ピロピロ)."と流れたら、Saya父親の職業であるactorを選びます。

① ア Mondays イ Wednesdays ウ Thursdays エ Saturdays

② ア take イ wear ウ want エ have

4 内容理解の問題 (詳細理解)

1×5=5

これからケイト(女子)とテッド(男子)がある2人の男子について話している会話を放送します。それを聞いて、下の表の①～⑤を聞き取りなさい。答えはすべて日本語で書きなさい。会話は2度放送します。

① 2人の男子の名前	()と() ※カタカナ
② 2人の男子の関係	
③ 2人の男子とテッドの関係	
④ 毎朝3人ですること	
⑤ 2人の男子が住んでいる場所	

5 表現理解の問題(1) (場面表現)

1×4=4

これからア～ウの3つの英文を放送します。その中で次のような場面で言う表現として適切なものをそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。なお、答えは「答えを書きなさい」と言われてから書きなさい。

- ① 困っている相手に助けを差しのべたいとき。
- ② 相手にマイクという名前の自分の兄弟を紹介したいとき。
- ③ 相手にターニャ先生の好きな日本食は何かをたずねたいとき。
- ④ 相手に教室でボールを投げてはいけないことを伝えたいとき。

6 表現理解の問題(2) (質問への応答)

1×3=3

これから放送される質問に対する答えとして適切なものを、放送されるア～ウの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。なお、この問題は答え方の適切さを判断する問題で、あなた自身の答えを問うものではありません。答えは「答えを書きなさい」と言われてから書きなさい。

- ① ② ③

7 表現理解の問題(3) (適切な質問)

1×3=3

次に印刷されている答えを引き出した質問として適切なものを、放送されるア～ウの中からそれぞれ選び、記号で答えなさい。

- ① Yes, I can.
- ② No, he likes soccer.
- ③ It's yours.

8 理解表現の問題 (質問への応答)

1×5=5

これから英語の文や質問を5つ放送します。それぞれの質問に対して、Yes で答える場合、文法的に正しい答えになるように、空所に適語を入れなさい。なお、この問題もあなた自身の答えを問うものではありません。では、始めます。

- ① Yes, () ().
- ② Yes, () ().
- ③ Yes, () ().
- ④ Yes, () ().
- ⑤ Yes, () ().

9 教科書本文の再生(1) (聞こえた最後の文を書く)

2×3=6

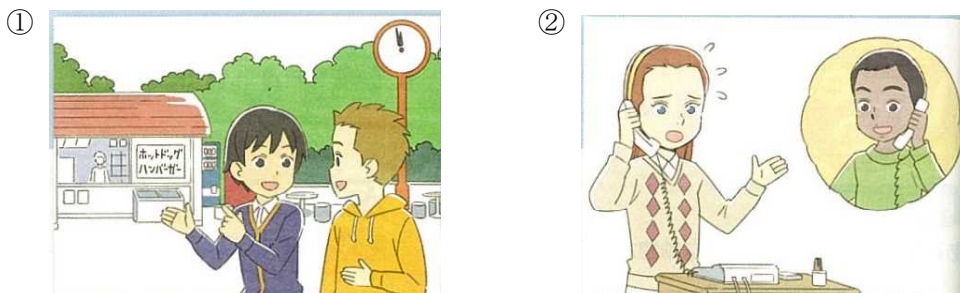
これから教科書本文の一部(下の挿絵の場面)を放送します。その途中で止めますので、最後に聞こえた1文を書きなさい。例えば、Nice to meet you, Paul. で止まったら、最後に聞こえた Nice to meet you, Paul. を書きなさい。



10 教科書本文の再生(2) (次の文を書く)

2×2=4

これから教科書本文の一部(下の挿絵の場面)を放送します。その途中で止めますので、その次に来るはずの1文を書きなさい。例えば、Nice to meet you, Paul. で止まったら、次に来るはずの Nice to meet you too, Kumi. を書きなさい。



【英語を読み、書いて答える問題】

11 語彙の問題(1) (単語)

1×10=10

次の空所に日本語の意味に合うように適語を入れなさい。

- ① Do you have your () computer? [～自身の]
- ② My sisters () pictures every day. [～を描く] ※ paint ではない。
- ③ Bob throws the ball very (). [素早く] ※「動きが敏しょうである」
- ④ It is Friday (). [明日は]
- ⑤ I usually study () dinner. [～の前に]
- ⑥ Japan is a small (). [国]
- ⑦ This book is () a dictionary. [～のような]
- ⑧ Arashi is very () in China, too. [人気がある]
- ⑨ Please say hello to your (). [両親]
- ⑩ I don't know the (). [答え]

12 語彙の問題(2) (連語)

1×5=5

次の空所に日本語の意味に合うように適語を入れなさい。

- ① Let's play tennis ()(). [放課後]
- ② I usually ()() school at eight. [～に着く]
- ③ Please sit ()() the girl. [～のとなりに]
- ④ I sometimes () my mother () her cooking.
[～の…を手伝う]
- ⑤ Are you ()()() the judo club? [～の一員]

13 文法理解の問題(1) (語の使い方①)

1×5=5

次の文が日本語の意味に合う文になるように空所に適語を入れなさい。ただし、文頭の語は大文字で書き始めなさい。

- ① Mr. Akita () Japanese. 秋田先生は国語を教えています。
- ② I () swim very well. 私は泳ぐのがあまり上手ではありません。
- ③ () your mother cook every day? あなたの母親は毎日料理しますか。
- ④ Don't () late. 遅れてはいけません。
- ⑤ Tanya () speak Japanese at school. ターニャは学校では日本語を話しません。

14 文法理解の問題(2) (語の使い方②)

1×5=5

次の文の空所には前後関係から適語を入れなさい。ただし、同じ問いの中にある単語を使ってはけません。なお、A: B: とはAとBが対話していることを表しています。

- ① A: Is this your bag or Ken's?
B: It's (). Ken's is there.
- ② A: I have three pens here. Which do you like?
B: I like that yellow ().
- ③ A: Are these books Kumi's?
B: Yes, () are.
- ④ A: Is this Ken's sister's pen?
B: No, it's not (). It's Ken's.
- ⑤ A: Peter, do you and your sister play cricket?
B: I do, but my sister ().

15 文法理解の問題(3) (文の構造①: 書き換え)

2×5=10

次の各組の上段の文を () 内の指示に従って下段の文のように書き換えたとき、空所に適語を入れなさい。ただし、文頭の語は大文字で書き始めなさい。

- ① That is Mr. MacRae's umbrella (下線部がわからないときの疑問文に)
→()() is that?
- ② My brother studies Japanese at school. (下線部を English にして否定文に)
→ My brother ()() English at school.
- ③ Kumi is thirteen years old. (下線部がわからないときの疑問文に)
→()() is Kumi?
- ④ I like social studies. (下線部がわからないときの疑問文に)
→()() do you like?
- ⑤ Ken sometimes practices soccer. (下線部がわからないときの疑問文に)
→()()() Ken practice soccer?

16 文法理解の問題(4) (文の構造②: 語順整序)

1×5=5

次の日本語の意味を表すように、() 内の語を並べ替えて英文を完成させなさい。なお、③～⑤は文頭に来る語の最初の文字を大文字にして書きなさい。

- ① これは私にとって初めての京都(訪問)です。
This is (in, my, time, Kyoto, first) .

② 木の下にいる女の子を見てください。
Please look at (tree, under, girl, the, the) .

③ メアリーは毎朝犬を散歩させます。
(Mary, morning, dog, walks, every, her) .

④ あなたはどんな映画が好きですか。
(you, kind, what, movies, like, do, of) ?

⑤ 手にボールを持っている少年は私の弟です。
(hand, in, ball, with, boy, a, the, his) is my brother.

17 表現力の問題(1) (語句)

1×5=5

次の空所に日本語の意味に合うように適語を入れなさい。ただし、文頭の語は大文字で書き始めなさい。

① I have two balls here. One is small. () () is big.
[もう一方]

② We have four classes () () () . [午前中に]

③ Cheetahs can () () . [速く走る] ※速度が速い
チーター

④ Monkeys can () () () well. [木を登る]

⑤ I play soccer () () () () . [週に3回]

18 表現力の問題(2) (場面表現)

2×5=10

次のような場合、英語で何と言ったらいいか。特に「 」の内容を落とさないように書きなさい。ただし、※の注意にしたがって書きなさい。

① 教室が暑いので、先生に「窓 (windows) を開けてもいいか。」とたずねるとき。

② 相手から何の教科が好きかをたずねられて、「自分は理科が好きだ」と答えた後に、「あなたはどうか。」とたずね返すとき。

※答えと質問の2文とも書く。質問文は相手からの質問を繰り返さないように。

③ 行事の準備のために、「学校に7時40分に来てくれないか。」と相手にたずねるとき。
※時刻は単語でつづりなさい。

④ 相手に寿司 (sushi) と焼肉 (yakimiku) のどちらが好きかをたずねるとき。

⑤ 「ペンギン (penguins) は海を泳ぐことができるが、空を飛ぶことはできない。」
と言うとき。

※途中でピリオド (.) を打たない方法で書きなさい。

※次ページに最後の問題 (19) あり。

19 表現力の問題(3) (条件作文)

1×5=5

マクレイ先生とターニャ先生にした自己紹介スピーチとその後の Q&A について、以下の<課題>と<留意点>に沿って書きなさい。

<課題>

- (1) スピーチを50語以上、60語程度に書き直しなさい。
- (2) Q&A は2ターン分 (① Q → A、② Q → A) 書きなさい

<留意点>

- ・スピーチの内容は、実際に話さなかったことを入れてもよい。
- ・スピーチは1本の下線に単語1語を書くようにしなさい。句読点は下線の間。
(例) Hello, Mr. MacRae. Nice to meet you .
- ・上記のような挨拶は含まない。自分の名前の紹介など、すぐに本題に入ること。
- ・Q&A の内容は、スピーチの内容と関連があるものとする。
ただし、Q&A は実際のやりとりだけでなく、創作(想定問答を含む)でもよい。
- ・Q&A の文は、各文とも3語以上の完全な文(主語と動詞がある)とする。
※句読点は語数に含まれない。

【備考】

- ・つづりミスは減点しないので、あきらめずに一生懸命書くこと。
- ・書いた文が条件に合っているか確認すること。